

令和3年度



福島県特別支援教育センター

～「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進します～



〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1

電話 024-952-6497(代)

FAX 024-952-6599

相談専用電話 024-951-5598

URL <https://special-center.fcs.ed.jp>

E-mail special-center@fcs.ed.jp

<交通案内図>



利用できるバス

◇福島交通 郡山駅前発

⑤・⑧番ポール

【バス停「百合ヶ丘団地」下車 徒歩5分】

⑤市営テニスコート経由百合ヶ丘行き

⑧下富田経由百合ヶ丘行き

【バス停「コパル前」または「郡山インター前」下車 徒歩5分】

⑧新国道経由熱海行き

⑧夏行き

⑧玉川経由熱海行き

⑧向原経由郡山西部工業団地行き

⑧郡山郵便局経由郡山西部工業団地行き

◇高速バス

○いわき→郡山行き

○会津若松→郡山行き

※バス停「コパル前」で下車徒歩5分

自家用車の場合

○東北自動車道 郡山ICから3分

学校・地域支援

～障がいのある子どもたちが
「地域で共に学び 共に生きる教育」を推進するために～

**学校・地域等のニーズや状況に応じた支援を実施し、
地域の特別支援教育の充実を推進する活動**

内容

- 幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等への支援
 - ・学校等のニーズに応じた支援を、研修会やケース検討会等を通して行います。
- 地域における支援体制づくりへの支援
 - ・地域の関係機関(医療・保健・福祉・教育・労働等)と連携しながら、支援のためのネットワークを作り、継続的・総合的に支援できる体制を整えます。
 - ・地域における「相談支援ファイル」や「個別の教育支援計画」等の作成と積極的な活用を支援します。



地域や学校の取組を支援します！

図書

図書の閲覧・貸し出しを行っています。

どなたでも
ご利用
いただけます！

特別支援教育に関する書籍や雑誌を用意しております。

- 図書室開室日 祝祭日を除く月～金曜日 9:00～17:00
- 貸出方法 直接来所の上、申し込みをしてください。
- 返却方法 持参または郵送にて返却してください。



Webサイト

特別支援教育の情報満載！

- 教材・支援機器ポータル
 - ・障がい種/診断名、学校・学級、教科などにより教材や使い方を検索できます。
- コーディネートハンドブック
 - ・「短時間」「すぐ使える情報」「具体的な知識と実践」をポイントに作成しています。
 - ・タイトルをクリックするだけで必要な情報が手に入ります。

※ダウンロード可能

**特別支援教育センター
Webサイトをご覧ください。**

- ・ 研修講座案内
- ・ 刊行物、データベース等
- ・ 最新の特別支援教育の動向

Webサイトは
こちらから



URL <https://special-center.fcs.ed.jp>



**相談者の思いや願いに寄り添い、
健やかな成長を促す教育相談**

内容

- 障がい等の生育に心配のある乳幼児、児童生徒についての
- 家庭での養育等に関すること
 - 幼稚園、保育所、認定こども園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブ等での生活や学習に関すること
 - 就学や進路等に関すること
 - 関係機関との連携に関すること 等

☆相談の**秘密は厳守**します。

☆相談費用は**無料**です。



【申し込み】

(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

相談専用 024-951-5598

来所による相談時間

□火曜日～金曜日

- ① 9:00～12:00
 - ② 13:30～14:30
 - ③ 15:30～16:30
- ※ この時間帯の中で60分

事前に予約をお願いします。



相談に関するQ&A

Q1: どのような人が相談できるのですか？

A: 子どもの教育に関係する方々であれば、どなたでも大丈夫です。保護者、教員、支援員等の方々も相談することができます。

Q2: 特別支援教育センターで、障がい等の診断はできますか？

A: 医療機関ではありませんので、診断はできません。

Q3: 他の機関と連携していますか？

A: 同じ建物内にある総合療育センター、発達障がい者支援センターをはじめ、保健・福祉の様々な機関や県内の市町村教育委員会・各教育事務所・特別支援学校とも保護者の同意のもと連携をしています。

Q4: 新型コロナウイルス感染症への対策は？

A: ① マスク着用での相談 ② 飛沫拡大防止パネル設置 ③ 相談終了後の相談室内の消毒などの対策を実施しております。

プロジェクト研究・教育研究

本県のインクルーシブ教育システムの推進に向けて、さまざまな研究を行っています。

- 児童生徒一人一人の資質・能力を育む交流及び共同学習
～小・中学校の通常の学級と特別支援学級における実践研究～
- 特別支援学校におけるICTの効果的な活用の在り方
～情報活用能力の育成を踏まえた各教科等の指導の充実～

研修

「令和3年度福島県公立学校教職員現職教育計画」に基づき、特別支援学校、小・中学校、高等学校等の先生方に対して教員研修を行っています。

基本研修(10講座)

- 特別支援学校初任者研修(6講座)
- 特別支援学校2年次教員フォローアップ研修(1講座)
- 特別支援学校5年経験者研修(1講座)
- 特別支援学校中堅教諭等資質向上研修(2講座)

職能研修(8講座)

- 特別支援学級等新任担当教員研修会(小・中)
- 特別支援学級担当教員(経験3年)研修会(小・中)
- 小・中学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 高等学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校実習助手等研修会
- 特別支援学校教務主任・学部主事研修会
- 通級指導教室担当教員研修会(小・中)



R2 経験者研修Ⅱ
講義「指導と評価の一体化」

専門研修(16講座)

各講座の詳細については、特別支援教育センターのWebサイトでご確認ください。



R2 通常の学級に在籍する多様な児童生徒が共に学ぶための指導の充実
演習「多様性を認め合う学級づくり」



R2 知的障がいのある児童生徒のための各教科の指導の充実
協議「算数・数学科の指導の実際」



R2 チーム力向上のためのメンタルヘルス
実技研修「身体を動かしてフレッシュ」

公開講座(7講座)

NO	実施日	講座名	講師
1	7月 8日	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と授業づくり	宮城教育大学 名誉教授 藤島 省太 氏
2	8月24日	生涯にわたる支援の充実～福祉との連携～	社会福祉法人 福音会 就労移行支援事業 就労継続支援B型事業 ワークセンター麦 園長 伊東 久美子 氏
3	9月16日	学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力とICTの活用	東北福祉大学 准教授 杉浦 徹 氏
4	9月22日	すべての児童生徒が輝く授業 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～	新潟大学 教職大学院 教授 長澤 正樹 氏
5	10月 5日	ストレスで起こる病気と笑いを生かした対処法 ～チーム力向上のためのメンタルヘルス～	福島県立医科大学 主任教授 大平 哲也 氏
6	10月 7日	チーム力向上のための知識・理論～OJL応用編～	東京保健医療専門職大学 准教授 小野寺 哲夫 氏
7	10月13日	発達障がいのある児童生徒のライフステージを考える	福島県発達障がい者支援センター 所長 増子 博文 氏